平成 29 年４月 27 日

各　　位

会 社 名　日 本 ア ジ ア グ ル ー プ 株 式 会 社
代表者名　代表取締役会長兼社長　　山 下　哲 生
（コード番号 3751　東証第一部）
問合せ先　取　　締　　役　　渡 邉　和 伸
TEL　(03)4476-8000（代表）

栃木県壬生町及び下野市にまたがる土地において 栃木県南地区最大級（約 16.8MW）のメガソーラー発電所 「壬生ソーラーウェイ」が竣工

当社の連結子会社であるJAG国際エナジー株式会社は、このたび栃木県南地区最大級となる「壬生ソーラーウェイ」を完成させ、竣工式を執り行いましたので、別紙の通りお知らせいたします。

（別紙）
プレスリリース資料
『栃木県壬生町及び下野市にまたがる土地において
栃木県南地区最大級（約 16.8MW）のメガソーラー発電所「壬生ソーラーウェイ」が竣工』

以上

日本アジアグループ

－News Release－

各 位

2017年4月27日
日本アジアグループ株式会社

栃木県壬生町及び下野市にまたがる土地において 栃木県南地区最大級（約 16.8MW）のメガソーラー発電所 「壬生ソーラーウェイ」が竣工

グリーン・コミュニティの実現を目指す日本アジアグループ株式会社（コード：3751、本社：東京都千代田区、代表取締役会長兼社長：山下 哲生、以下「日本アジアグループ」）傘下のJAG国際エナジー株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：増田 雄輔）は、栃木県南地区最大級となる「壬生ソーラーウェイ」を完成させ、竣工式を執り行いました。

「壬生ソーラーウェイ」は、栃木県下都賀郡壬生町と下野市にまたがる約203,000㎡の土地を活用した、年間計画発電量が一般家庭の年間電力消費量約5,130世帯分に相当する量となる出力約16.8MWの大規模太陽光発電所です。当発電所は、株式会社マルハニチロアセット（代表取締役社長：三田村 知尋）が所有していた土地をJAG国際エナジー株式会社が取得し開発を進めておりました。
また当発電所は、東京都が進めている官民連携再生可能エネルギーファンド事業において投融資された案件となります。

日本アジアグループは、再生可能エネルギーの固定価格買取制度のもと、これまでの実績で培った技術とノウハウを活用し、地域特性にあわせた太陽光発電所を開発するとともに、地域住民の方々と本施設を活用した地域づくり、まちづくりへの取り組みを進めてまいります。

■ 「壬生ソーラーウェイ」概要

立　地　場　所	栃木県下都賀郡壬生町 及び下野市
立　地　面　積	約 203,000 ㎡
出　　力	約 16.8MW
パネルメーカー	京セラ株式会社
EPC※事　業　者	東光電気工事株式会社



※「Engineering（設計）, Procurement（調達） and Construction（建設）」の略。
設計、資機材調達、製作、建設工事を含む一連の流れの事を指す。

【お問い合わせ先】
日本アジアグループ株式会社 コーポレート・コミュニケーション部
TEL：03-4476-8007 e-mail：press@japanasiagroup.jp URL：http://www.japanasiagroup.jp/